

市内全域でデジタル・ディバイド解消のためのスマホ講座の実施について

1 背景・趣旨

国（総務省）の2019年調査では、国民の約90%がインターネットを利用するものの、60歳代の25.7%及び70歳代の57.8%が情報検索やメール送受信の利用に留まっており、スマートフォン等の情報端末を円滑に利用できていない状況です。

こうした状況を踏まえ、今年度から5年計画で進める本市のDX推進計画では、情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差、いわゆる「デジタル・ディバイド（以下、「DD」という。）」の解消を重点事業の1つに掲げています。

また、本市が国に申請している「スーパーシティ構想」が採択された暁には、①高齢者向けの“誰にでも優しいプッシュ型フォン”の無償配布や②地域ICTアドバイザーの設置等、「誰ひとり取り残さない総合的なDD対策」を実施する考えです。

こうしたことから、本市のスーパーシティ構想実現に向けた第一歩として、本事業を実施するものです。

2 事業の進め方

(1) 事業目的

- ・DX推進計画の推進
- ・スーパーシティ構想実現に向けた素地づくり

(2) 事業内容及び会場

| | |
|---|---|
| <p>*事業内容 公民館講座や地域団体会議等を活用し、 120講座を開催（予定）</p> <p>*事業期間 令和3年6月～令和4年2月</p> <p>*会場 地区公民館15か所及びコミュニティセンター5か所の計20か所を想定</p> | <p>＜講座内訳＞</p> <p>→①地域連携型 100講座【補助事業】 ▶内訳（※スマホ有の人を対象） [1]地域学習者のDD解消 75講座 [2]自治会連合会DX推進 25講座</p> <p>→②企業連携型 20講座【連携事業】 ▶内訳（※スマホ無の人を対象） 企業版出前講座を活用し、スマホ体験講座（20講座）を展開</p> |
|---|---|

(3) 実施主体及び事業費

- ①地域連携型 NPO法人教育支援協会北関東（事業費 1,300 千円、補助率 10/10）
- ②企業連携型 大手携帯キャリアサービス会社（事業費なし、企業版出前講座）

(4) スケジュール

- 令和3年6月7日 補助金交付決定
- 令和3年7月以降 地区ごとに参加者を募集
- 令和3年8月以降 地区ごとに講座開始（～令和4年2月迄）

3 その他

- (1) 総務省補助事業の第一次公募採択団体一覧・・・別添のとおり
- (2) 講座実施の可否については、各開催日程における新型コロナウイルス感染症に係る群馬県警戒度に照らして判断したい。

担当課 未来政策課 ICT戦略推進係
担当者 茂木・富川
電話 027-898-6513（内線：3513）